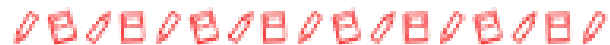


# 実力テスト講評

6/3(木)に第1回実力テストが実施されました。初めての  
実力テストはどうでしたか?手ごたえがあった声よりも、「でき  
ひんかった・・・」「時間が足りなかった」など苦戦した声を多く聞  
きました。このテストをきっかけにもっと勉強しなければと、危機  
感を抱いてもらわなければいけません。今が変わるチャンスです  
よ。今回の経験と先生からいただいた講評をもとにこれからも続くテストに向けてしっかりと  
活かしていきましょう。



## ★テスト講評



講 評	
国語	<p>①「時間が足りなかった!」という声が多く聞こえてきました。国語は書く量も、読まなければいけない文章も多いです。まずは問題や解答用紙をざっと見渡して、すぐに解ける問題から取り組む癖をつけましょう。また、できる問題にかける時間も短縮できるように練習してみましょ。</p> <p>②今回は漢字の配点も大きかったのですが、正答率が低かったように思います。漢字や四字熟語などの語彙力は様々な問題に応用が利きます。読める、書けるはもちろんのこと、言葉の意味も分かるようにしておいてください。</p> <p>③答え方や漢字のちょっとした間違いなど、ケアレスミスが目立ちました。正解を書いているのに減点されるのはすごく勿体ないことです。見直しを徹底しましょう。 ★今回できなかった問題は復習をして、苦手をつぶしておいてくださいね。分からないところはいつでも聞きに来てください!応援していますよ。</p>
社会	<p>①資料問題に強くなろう! →どの情報が必要なかを素早く読み取れるように。そのためには知識理解が大切。</p> <p>②地理はイメージを持つことを大切に!</p> <p>③歴史は「いつ」「どこで」「だれが」「なにをしたのか」を理解しよう! 今回のテストで自分の苦手範囲を知ることができたはずですよ。社会は学習する内容が多いので、間違えたところから理解できるようにしていきましょう😊</p>
数学	<p>初めての実力テストお疲れさまでした。 大問①・②では1・2年生で学習した文字式の計算や3年生で学習した式の展開・因数分解の計算を再度確認する必要があるように感じました。特に大問①の(3)のような計算問題では、答えがマイナスになるのかプラスになるのかはっきりさせま</p>

理科	<p>しょう。そのあと、数や文字の計算をすることでミスも減らせると思います。また、文字の指数が大きくなったり、単項式が2乗されたりすると計算がややこしくなるので、自分の中での計算の順序をはっきりさせてから計算をしましょう。(例:+、-の決定→2乗などの計算→割り算をかけ算にする→計算する)次のテストまでに自分が計算しやすく、ミスが少なくなる方法を見つけておきましょう。</p> <p>大問③の(3)の問題ではなぜその方法で答えが出るのかを考えると今後似たような問題にであっても対応できると思います。また、(6)の食塩水の問題は解き方が決まっています。なにに注目して式を作るのが大事なポイントになってくるので苦手な生徒は次のテストまでには練習しておきましょう。</p> <p>大問④の(2)や大問⑤のように空間図形分野の正解率も低かったです。空間図形の問題は頭の中で図形をイメージできるかが大事です。どうやったらイメージできるようにするのは特訓しかありません。例えば実際の図形を作って確認してみたり、数多くの問題を解いてパターンを覚えたりするとよいかもかもしれません。今回のねじれの位置の問題は実際の図形を簡単に作る事ができると思うので試してみてください。</p> <p>大問⑥のような問題はよく出てくると思います。グラフの直線の式を求める方法は2年生で学習したと思うので必ず復習しておきましょう。今後3年生で似たようなところも学習していくのでその復習にもなりますよ。</p>
英語	<p>大問③の「浮力」に関する問題、大問⑤の「凸レンズ」に関する問題、大問⑧の「溶解度」に関する問題の正解率がかなり低かったです。大問⑨の「気象」、大問⑩の「電流・電圧・抵抗と回路」の問題は予想よりもよくできていました。難易度の高い問題も多少ありましたが、標準的な問題もあったので、そういう問題は確実に解けるような力は身につけてほしいと思います。どの問題も入試ではよく出てくる問題です。自分の得意な単元だけでなく苦手な単元もなくすようにしっかりと計画を立てて復習してください。問題集の問題を数多くこなし、その解き方・考え方を学習することを柱に勉強を計画的にすすめていくと得点力はよりアップすると思います。第2回の実力テストでのみなさんの健闘を祈ります。</p> <p>初めての实力テストで、緊張して思う存分力が発揮できなかった人も多くいました。授業でも話しましたが、限られた時間で、どれだけ正解できるかがカギになってきます。普段から自分で時間を測って問題を解く練習をするなど、ケアレスミスをできるだけなくす努力をしてください。期末テスト前には学習会もする予定です。わからないところは、早めに質問にきてくださいね。一緒にがんばっていきましょう。</p>